

一期

『好きなもの。』
大山トミ子様

木がね、まだ眠っとるよ。
ひとつつも、動かんやろ？
じっ、としてね。
私の方が、早起きやね。
朝はね、好き。
気持ちがいいもん。
朝がくるとね、嬉しいんよ。

二〇一四年八月二十一日(木曜日)午前七時十五分
紅葉ユニット リビングの窓から林を眺めて。



私たちの理念

- ◇ 利用者の自律した暮らしを支援します。
- ◇ 知・情・意を兼ね備えた人材を育成し、
共助の姿勢をもって高品質のサービスを提供します。
- ◇ 健全経営を行い、地域福祉の拠点を目指します。

〒808-0047
北九州市若松区中畑町10番16号
TEL：093-752-1100
FAX：093-752-2200
HP：<http://www.kiyoukai.or.jp/>



特別養護老人ホーム
あやめ苑



プレゼントもらった！座布団ほしかったんよ
ね。そっちの方が色がいいよ。交換しよう
か・・・なんてお喋りが聞こえてきそうです。
いつまでもお元気で。

皆で一緒に
敬老の日
お祝いしました。

九月十五日

(月曜日)



中央が大竹介護職員

音楽

介護職員の大竹さんは、中学・高校と吹奏楽部でサクソスを吹いていました。現在は地元若松の吹奏楽団「アトラクティブ・サウンズ・フェロー」で活動中です。敬老会では仲間
に声をかけ演奏会を催しました。
(写真上)

贈り物

各ユニットの職員で入居者様一人一人にプレゼントを贈りました。ひざ掛け、クッション、寝癖直し、化粧水等、職員が入居者様の生活ぶりから、喜んでいただける贈り物を考えました。





そうめん 流し



【8月31日(日)3階紅葉ユニット食堂にて撮影】



『そうめん流し』
紅葉ユニット

あやめ苑開設当初より介護職に携わり二年になります。平成二年生まれ二十四歳です。

入居者の方は大正の終わりから昭和初期に生まれた方が多くいらっしゃいます。

平成生まれの私には『昭和』を連想する一つのイメージがあります。太い竹の中をそうめんが流れている光景は暑い夏には涼しさも感じます。

私はそうめん流しを経験したことがありません。入居者の方には子供の頃を思い出していただき年齢差を超え平成生まれの私たちも楽しい時間を一緒にすごしてみたいと思います。

三階 紅葉ユニット
介護職員 井上由美

セブンイレブン出張販売

セブンイレブン若松高須店
店長 奥野 知明さん



「今日セブンくるね、もう行ってもいいかねえ？」

入居者の方は、どことなくソワソワといった雰囲気、午前十一時。一階に向かうエレベーターは、アツという間に満員。今日はセブンイレブンがくる日。入居者の方はセブンイレブンでの買い物をとて楽しんでしまっています。普段は機能訓練などに使われている、一階の『地域交流スペース』が美味しそうなおものでいっぱい。あんぱん、チョコレート、クッキー、フルーツゼリー、和菓子、せんべい、漬物、巻き寿司、佃煮のり……。手際よく車から運び出し陳列しているのはセブンイレブン若松高須店、店長の奥野知明さん三十九歳です。あやめ苑開設当初よりセブンイレブンの出張販売を実施。他施設も含め出張販売は八年の経験があります。



レジでは入居者の皆さんは店長の奥野さんとお話をします。「耳の遠い方もそうでない方も、もちろんいらっしゃいますけれど、買い物物のやり取りは十分できます。私はゆっくり大きな声でお話することを心がけています。時には紙にかくこともありますよ。入居者の方も応えてくれますし、それで十分です(笑)」「一番人気商品は『和菓子の詰め合わせ』ですね、小ぶりの和菓子が1個ずつ個別包装されているので食べやすいでしょう。皆さん好きみたいですよ」

* 試みて始めた出張販売ですが、入居者様の皆様に喜んでいただき、良かったです。

ご結婚、おめでとうございます。

介護職員の永島三保子さん(旧姓 麻生)が、9月6日、ノートルダム北九州に於きまして結婚式を挙げられました。末永くお幸せに。



毎月の行事

- ◆理美容
第2・4水曜日 13時より
1階理美容室にて
- ◆セブンイレブン
毎週水曜日 11時より
1階地域交流フロアにて
- ◆歌の先生
第2火曜日 14時より
1階地域交流フロアにて
- ◆書道教室
第1・3金曜日 14時より
1階地域交流フロアにて